

## “教育のゲーミフィケーション”を具現化！オンライン学習教材「すらら」 オンライン教材とジュニア向け Skype 英会話による授業パッケージを提供 ～Skype 英会話を活用した反転授業も～

株式会社すららネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：湯野川孝彦）は、オンライン学習教材「すらら」と、4Communication Co., Inc. のサービスを「すらら」準拠の形にしたジュニア向け Skype 英会話授業「おしゃべリング」による授業パッケージを学習塾向けに3月4日より提供開始します。

今回提供を開始する授業パッケージとは、英語の文法、読解、ライティング、リスニングを学習するオンライン学習教材「すらら」と、スピーキングとリスニングを中心に外国人講師との英会話によって高める「おしゃべリング」を学習塾の授業として提供することを標準化したパッケージです。例えば、週2回通塾するうち、1回はオンライン学習教材「すらら」を活用した通常の授業、1回は「おしゃべリング」による外国人講師との実践英会話授業というもので、英会話教室と通常の学習塾の授業を1つの学習塾で提供することを可能とします。

また、昨今「反転授業（※）」を行なう学校が増加してきていますが、「すらら」を導入する学習塾では Skype 英会話を活用した反転授業を実施するところも出てきています。Skype 英会話を活用した反転授業とは、事前に自宅でオンライン学習教材「すらら」で文法等の基礎学習を行い、学習塾において「おしゃべリング」で Skype 英会話を実践する授業形態です。

昨今、英語教育はますます強化される傾向にあり、昨年12月に文部科学省より発表された英語教育改革実施計画において、小学校では開始時期が5年生から3年生に前倒しされ、5年生からは正式教科となり、中学校では授業を原則英語で行ない、高校では発表、討論、交渉といった、より高度な授業内容となるよう推進されていきます。

これに伴い、学校では高度な英語指導力を備えた教師の確保が急務とされていますが、すららネットでは ICT を活用することで、いち早く講師の問題を解決した授業パッケージを学習塾に提供します。この授業パッケージをトライアルいただいている学習塾の数や受講生数は増加しており、生徒からは「すごく楽しいです！自分の普段勉強している英語が外国人の先生に通じるので、自信につながります。」との声も挙がっています。子どもたちにとって、英会話は文法等の学習へのモチベーションにつながります。

すららネットでは、教育に携わる企業として、アダプティヴラーニングの機能で特許取得している「すらら」を用いて、今後も皆様のご要望にお応えした教育サービスの提供に尽力してまいります。

### ■ 「おしゃべリング」概要

- ・ コラボレーション先：4Communication Co., Inc.  
（事業内容：オンライン英会話スクール「スカイトーク」・「マイチューター」を運営。  
会員登録 15000 人以上のオンライン英会話業界準大手）
- ・ 内容：外国人講師とのマンツーマン・ジュニア向け Skype 英会話授業
- ・ 主な対象：小学校4年生以上

### (※) 反転授業

教室で一律講義していた新たな学習内容を、オンライン学習教材などを用いて自宅で予習する一方、教室においては、従来は宿題とされていた課題や、生徒同士で協働学習を行なう授業形態。

## ■オンライン学習教材「すらら」とは

【学習範囲】 小学校高学年～高校3年生までの学習指導要領に準拠

【対応教科】 英語・数学・国語

【ユーザー数】 25,000名 (2013年7月末現在)

【特徴】

### ○Point 1 スモールステップでわかりやすいインタラクティブ授業

1つの単元は10から15分程度で、小さな階段を少しずつ上るような構成。

しかも授業は一方的ではなく、随所で先生役のキャラクターが問いかけを行い、問題に答えていくというインタラクティブスタイル。そのため、飽きることなく、適度な緊張感を持続し、楽しみながら学習を進めていくことが可能。

### ○Point 2 難易度調整や弱点診断ができる演習ドリル

一人ひとりの理解度に応じて出題される問題の難易度を調整する「出題難易度コントロールシステム」を搭載。「簡単すぎず難しすぎない」問題が出題されることで、達成感を感じ自信を深めながら、学習を進めることが可能に。また、何がわからないから問題が解けないのか理由を探る「弱点自動判別システム」も搭載。

### ○Point 3 現役の塾の先生による手厚いフォロー

いつまでどこまでの学習をするかといった「月1回の目標設定」や、つまづいているところがないか「週1回程度の電話やメールでの進捗確認」など、継続して取り組めるよう現役塾講師がフォロー。また、オンライン学習だからこそ、学習内容や正答率・解く速さなども詳細に把握できるので、お子様一人ひとりに応じたきめ細やかな学習指導が可能。

<参考>これまでのオンライン学習教材の大半は以下の3パターン

1. 動画配信型：カリスマ講師のレクチャービデオを視聴するタイプ  
「理解」にはすぐれているが「反復」の部分がないためやりっぱなしになってしまい、実力が身につかない傾向がある。また、一方的な説明となるため、比較的意識の高いお子様でない、集中力が続かない。
2. 問題集型：問題集の結果をパソコンに打ち出して結果分析をするタイプ  
「定着」にすぐれているが「理解」の部分がないため、学力の高い生徒でない、一人で学習を進めることが困難な傾向がある。
3. ゲーム型：携帯用ゲーム機などを使って学習するタイプ  
非常に楽しく学習できるが、単語など反復による暗記系が中心で、体系的な学習には不向き。

「すらら」はこうしたそれぞれの短所を補い、長所を相乗効果的に組合せた、理想の"次世代型教育システム"です。

## ■すららの「ゲーミフィケーションの要素」

- ①他のユーザーと「総学習時間」や「クリアユニット数」で競い合う緊張感
- ②キャラクターによる対話形式で根本理解を深める本格的なレクチャー
- ③ドリルパートにて、生徒ごとにカスタマイズされた問題を解き、各ステージをクリアするという快感



努力指標（学習時間・クリアユニット数）におけるランキング

学習レベル：「累計総学習時間」「累計総クリアユニット数」によって自分のステータスが、ランクアップする仕組み

今日の目標一覧：自分or先生が設定した目標ユニットが表示される

クリアユニット数の推移

## ■株式会社すらら ネット 会社概要

- 設立：2008年8月 ○ 資本金：11,325万円 ○ 所在地：東京都千代田区内神田
- 事業内容：オンライン学習による教育サービスの提供および運用コンサルティング、マーケティングプロモーション及びホームページの運営
- 会社 URL： <http://surala.jp/>